

「くまもと・みんなの川と海づくりデー」 河川美化活動



「くまもと・みんなの川と海づくりデー」は有明海などの海の環境悪化が社会問題となったことをきっかけとして始まった活動で、県内各地で河川や海岸の清掃活動などが行なわれ、市でも例年河川の美化活動を行なっています。今年度も右記のとおり美化活動を行ないますので皆さんのご協力をよろしくお願いします。

と き 7月30日（土）午前7時～（雨天中止の際は防災無線でお知らせします。）
清掃場所 上生川（中尾橋付近）
塩浸川（城戸内橋～江良橋付近）
集合場所 上生川…沖田橋
塩浸川…JA上庄倉庫前・栄体育館
※作業用の軍手などは各自でご用意ください。

問い合わせ先 環境衛生課（合志庁舎） ☎248-1202

環境通信

E n v i r o n m e n t

問い合わせ先
環境衛生課（合志庁舎） ☎248-1202

（株）熊本ハローデイ レジ袋有料化の収益金を寄付されました

5月11日に㈱熊本ハローデイ松元孝市代表取締役が、レジ袋削減に関する有料化の取り組みにより収益のあった一部（10万円）を市の地球温暖化防止啓発事業に役立てて頂きたいと寄付されました。この寄付金は、環境政策に係る事業に活用します。また、市長から感謝状の贈呈も行ないました。



マイバッグ持参率 80%目指す！ レジ袋削減に向けた取り組みに関する協定調印式

5月26日にレジ袋の有料化に取り組む4事業所（㈱熊本ハローデイ・㈱マルキョウ・熊本生鮮市場・コープ熊本学校生活協同組合）とレジ袋削減推進協議会・本市の3者協定の調印式を行ないました。

市では、6月1日から「レジ袋は、もらわん！」を合言葉に、地球温暖化の防止と循環型社会の構築を目指し、個々が身近にできる運動として「レジ袋の削減」に取り組みます。4事業所以外の約100事業所については、啓発用のぼり、ポスターなどの掲示をしています。



障がい者の社会活動や地域活動を促進するための新制度がスタート ～ 交付希望団体を募集 ～

今年度から「合志市障害者社会活動推進事業補助金」を新設し、市に住所を有する障がい者の社会における活動の充実と発展を図るため、障がい者の社会活動または地域活動を推進する事業を行なう団体などに対し補助金を交付します。

対象事業

- ・障がい者の社会活動または地域活動を促進するための指導者の養成または研修の事業
 - ・障がい者の雇用や就労につながる支援を行なう事業
 - ・研修会、講演会などの事業
 - ・その他市長が特に必要と認める事業
- 上記に係る普及啓発事業

補助金交付対象団体

市に所在地を有し、対象事業に要する経費について、障害者自立支援法や障がい者の福祉などに関する法律の規定により、国・地方公共団体または独立行政法人から補助や支援を受けることができない団体。

補助金額

1つの事業について補助対象経費※の2分の1以内の額とし、50万円を限度とします。
※補助対象経費の内容はお問い合わせください。

申請方法

交付申請書類に必要事項を記入の上、添付書類を添えて提出してください。
※申請書類は西合志庁舎福祉課に用意しています。

申請期限

7月29日（金）午後5時まで

交付決定など

選定委員会で審査を行ない、8月下旬に結果を通知します。

問い合わせ先 福祉課 障がい福祉班（西合志庁舎） ☎242-1149

騒音に関する環境基準について

人の健康の保護および生活環境の保全の上で維持されることが望ましい基準として、騒音に関する環境基準が定められています。環境基準は、地域と時間の区分ごとに次表のとおりです。

地 域	基準値	
	昼 間 （午前6時～午後10時まで）	夜 間 （午後10時～翌日の午前6時）
AA	50 デシベル以下	40 デシベル以下
A および B	55 デシベル以下	45 デシベル以下
C	60 デシベル以下	50 デシベル以下
Aのうち2車線以上の 道路に面する地域	60 デシベル以下	55 デシベル以下
Bのうち2車線以上の道路に面する 地域およびCのうち車線を有する 道路に面する地域	65 デシベル以下	60 デシベル以下

（注）A A：療養施設、社会福祉施設などが集合して設置される地域など、特に静穏を要する地域
A：専ら住居の用に供される地域
B：主として住居の用に供される地域
C：相当数の住居と併せて商業、工業等の用に供される地域

身近な例

- 40 デシベル ・市内の深夜・図書館・静かな住宅の昼
- 50 デシベル ・静かな事務所・クーラー（屋外機、始動時）
- 60 デシベル ・静かな乗用車・普通の会話
- 70 デシベル ・ステレオ（正面1m、夜間）・騒々しい事務所の中・騒々しい街頭

※特に住宅地で夜間の騒音に関するご意見が増えています。周辺的生活環境を損なうことのないよう配慮し、自主的な環境保全に協力をお願いします。

